

R7年度版

シルバーリーダー養成研修 (配布資料)

令和7年11月10日

横浜市道路局 道路政策推進課

R6交通事故発生状況(市内・県内)

今年(10月末)死者数・割合
高齢者18人(58%)

	高齢者			全事故		
	件数(件)	死者(人)	負傷者(人)	件数(件)	死者(人)	負傷者(人)
横浜市内	2,453	18	1,259	7,263	40	8,321
前年比	-119	±0	-67	-440	±0	-588
増減率(%)	-4.6	±0.0	-5.1	-5.7	±0.0	-6.6
全事故に占める割合(%)	33.8	45.0	15.1	—	—	—
神奈川県内	7,118	36	3,760	20,750	109	24,123
前年比	-315	-13	-178	-1,120	-6	-1,521
増減率(%)	-4.2	-26.5	-4.5	-5.1	-5.2	-5.9
全事故に占める割合(%)	34.3	33.0	15.6	—	—	—

- ◆全体の3分の1は高齢者が関係する事故となっている
- ◆市内の死者の高齢者割合が県内より大きく、全体の45%が高齢者となっている

R6交通事故関係事故(区別)

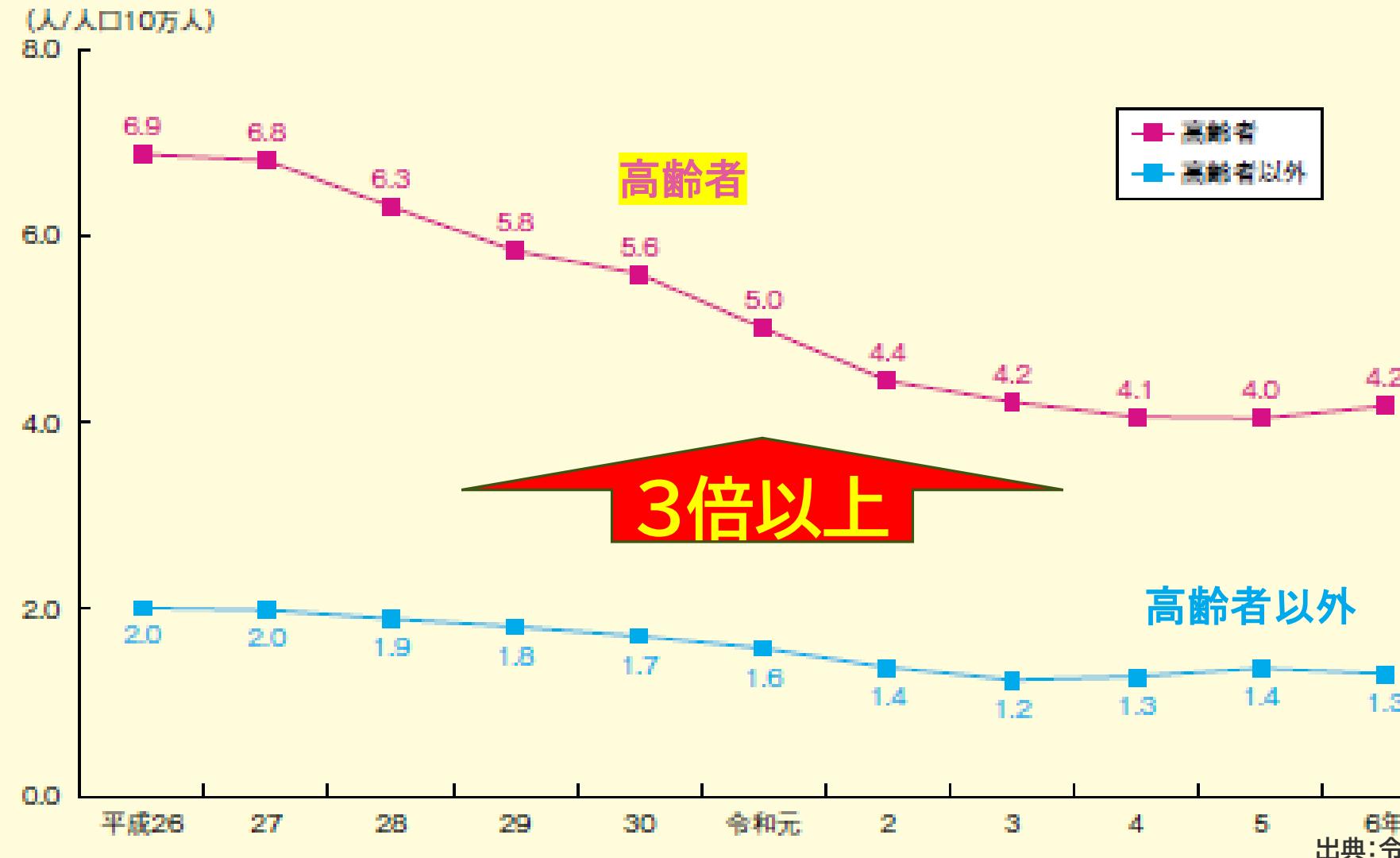
	子ども			高齢者			人口 高齢者率
		前年比	構成率 (%)		前年比	構成率 (%)	
鶴見区	29	-27	5.5	170	-32	32.5	20.8
神奈川区	22	±0	5.8	122	+10	32.4	21.0
西区	15	+7	5.5	70	-31	25.5	18.8
中区	20	-6	4.0	164	-5	32.5	22.4
南区	34	+14	8.6	145	-1	36.6	25.8
港南区	21	-19	5.1	151	-27	36.7	29.2
保土ヶ谷区	14	-8	3.5	140	+22	35.4	26.2
旭区	34	+2	6.6	172	+2	33.1	30.0
磯子区	12	-12	5.2	92	±0	40.0	27.4
金沢区	27	-20	6.7	167	-18	41.4	30.7
港北区	57	+7	10.0	152	-36	26.7	19.3
緑区	40	+2	8.8	155	+12	34.3	25.2
青葉区	42	±0	7.5	201	±0	35.8	23.6
都筑区	37	+1	8.7	110	-24	26.0	19.8
戸塚区	29	+4	5.6	166	-6	32.2	26.2
栄区	5	-6	4.2	53	-8	44.5	30.9
泉区	23	+1	7.0	128	+18	39.1	29.5
瀬谷区	21	+1	8.0	95	+5	36.1	24.8
横浜市内	482	-3	6.6	2,453	-18	33.8	24.8
県内	1,416	-164	6.7	7,118	-315	33.7	26.0

事故
高齢者
構成率

人口
高齢者
割合

高齢者は
人口の割合に比べて
交通事故の割合が高い
=事故に遭いやすい

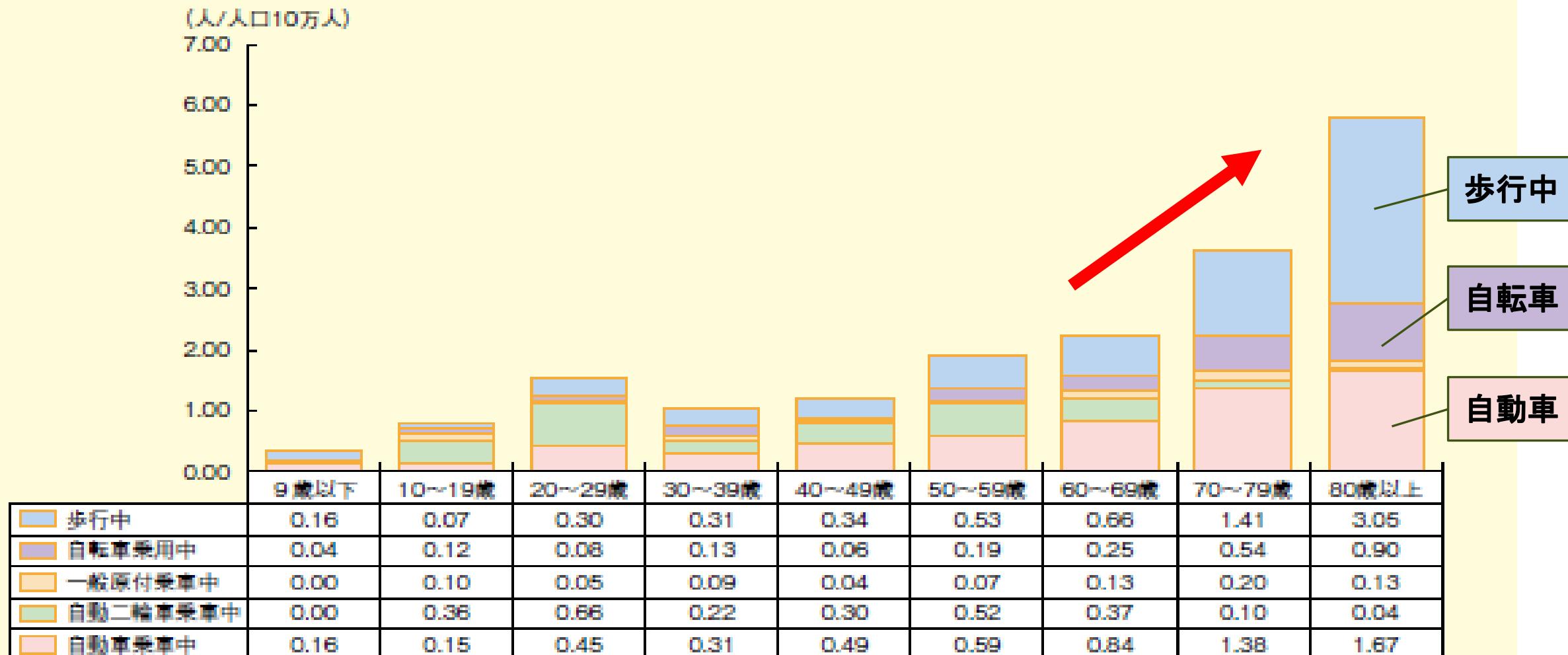
人口10万人当たりの交通事故死者数の推移(全国)



出典:令和7年版交通安全白書

高齢者は人口当たりの死者数がそれ以外の年代の3倍以上

人口10万人当たりの交通事故死者数:年齢別・状態別(全国)

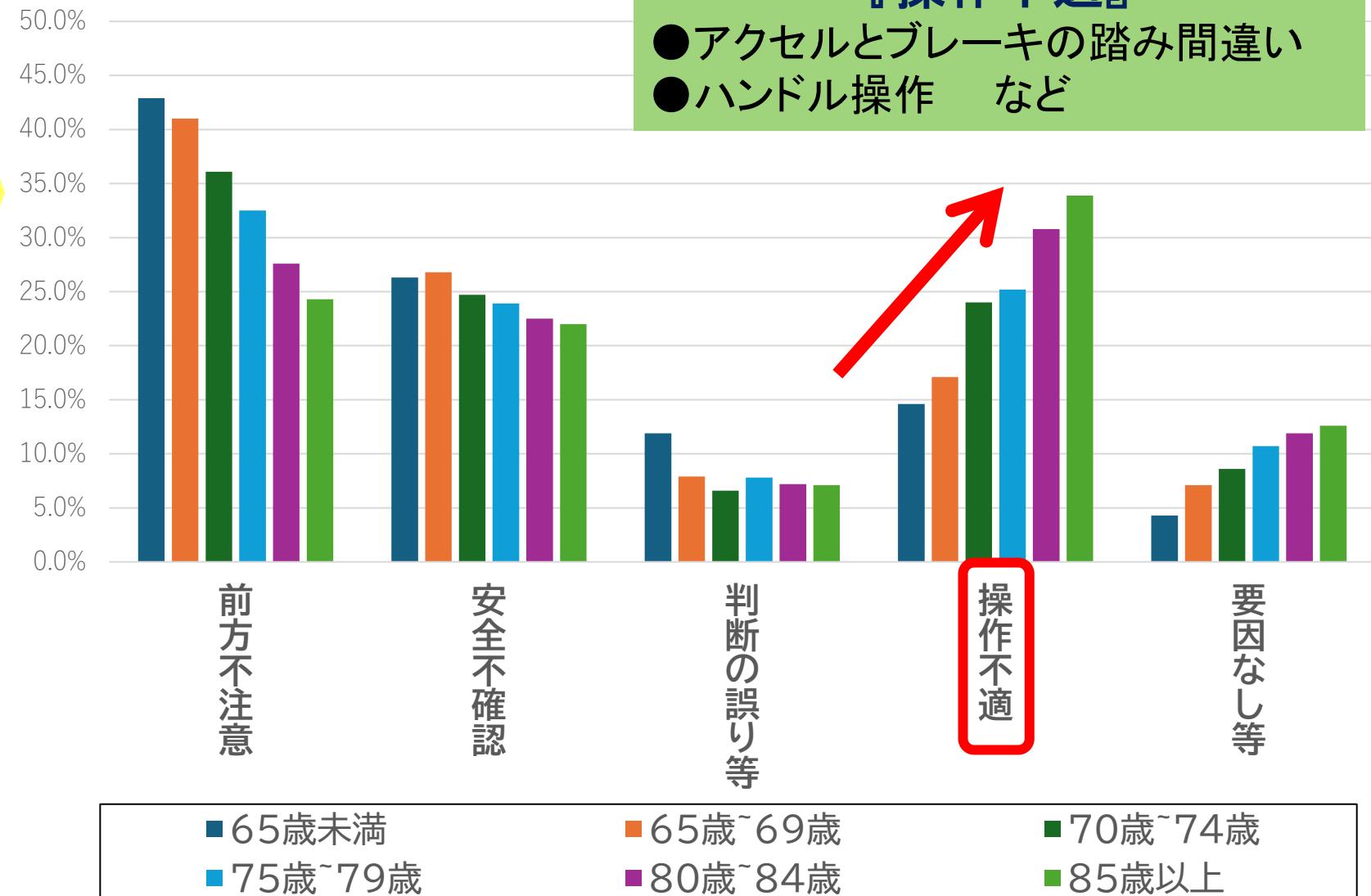


◆年齢を重ねると死亡率が上がる
◆特に歩行中の上昇幅が大きくなる

出典:令和7年版交通安全白書

交通死亡事故の人的要因(全国)

年齢を重ねると
操作の誤りによる
事故割合が増加

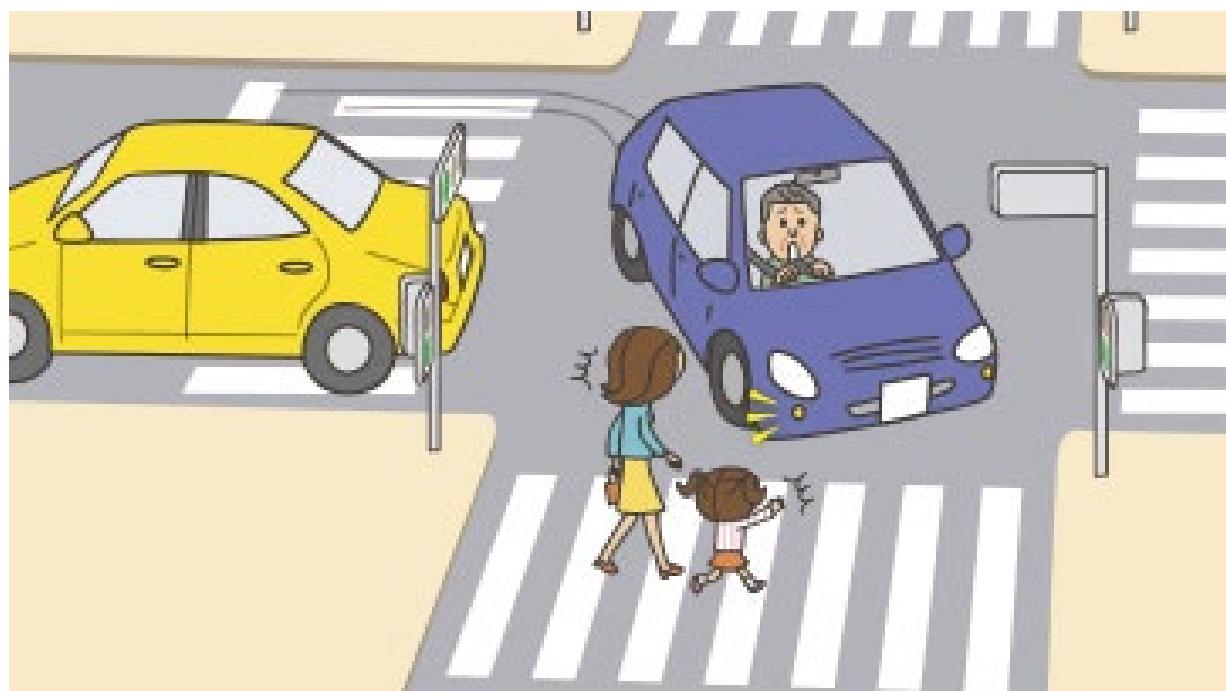


一つ一つの操作を落ち着いて行いましょう！

引用データ：令和6年版交通安全白書

高齢者事故の特徴

「右左折時」



視野や関節可動域の低下

情報処理能力の低下

！他者の見落とし！

ポイント

- 大丈夫だろうと油断しない！
- 目だけではなく、首をしっかり振って確認を！
- 「スピードを落とす」「止まる」を心掛ける！

高齢者事故の特徴 「車両単独」



身体機能や判断力の低下

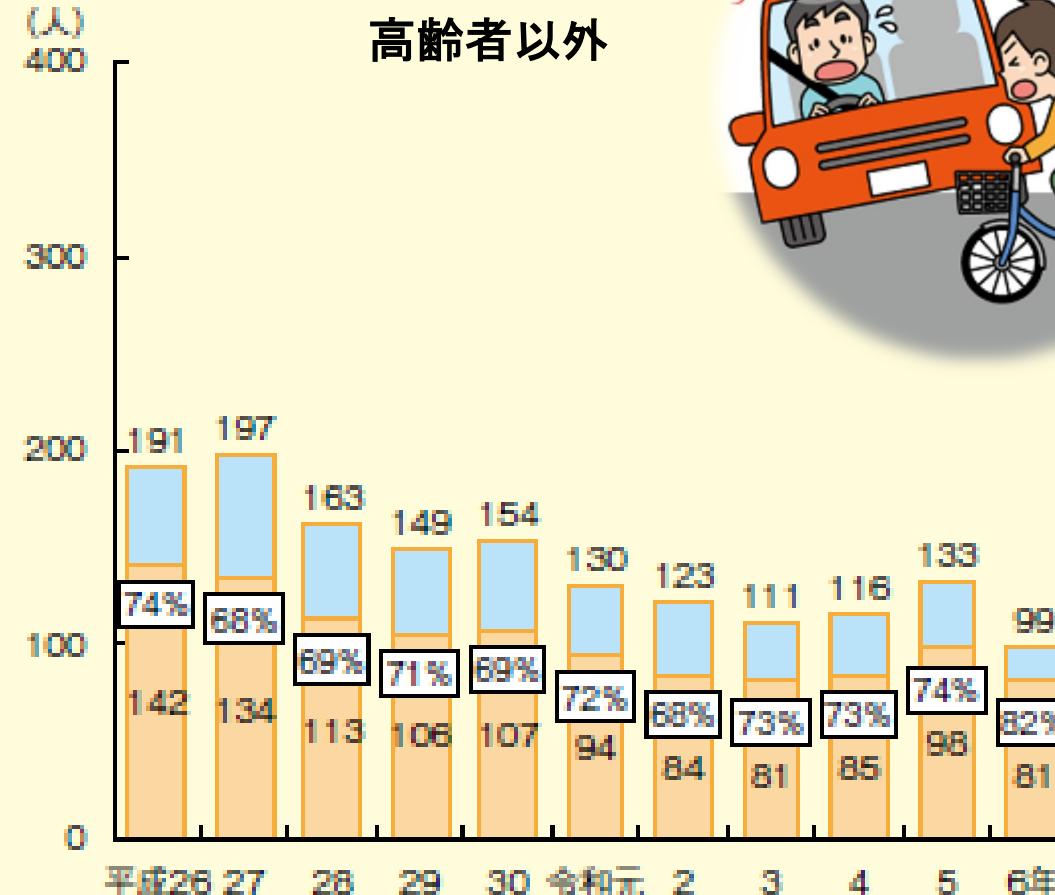
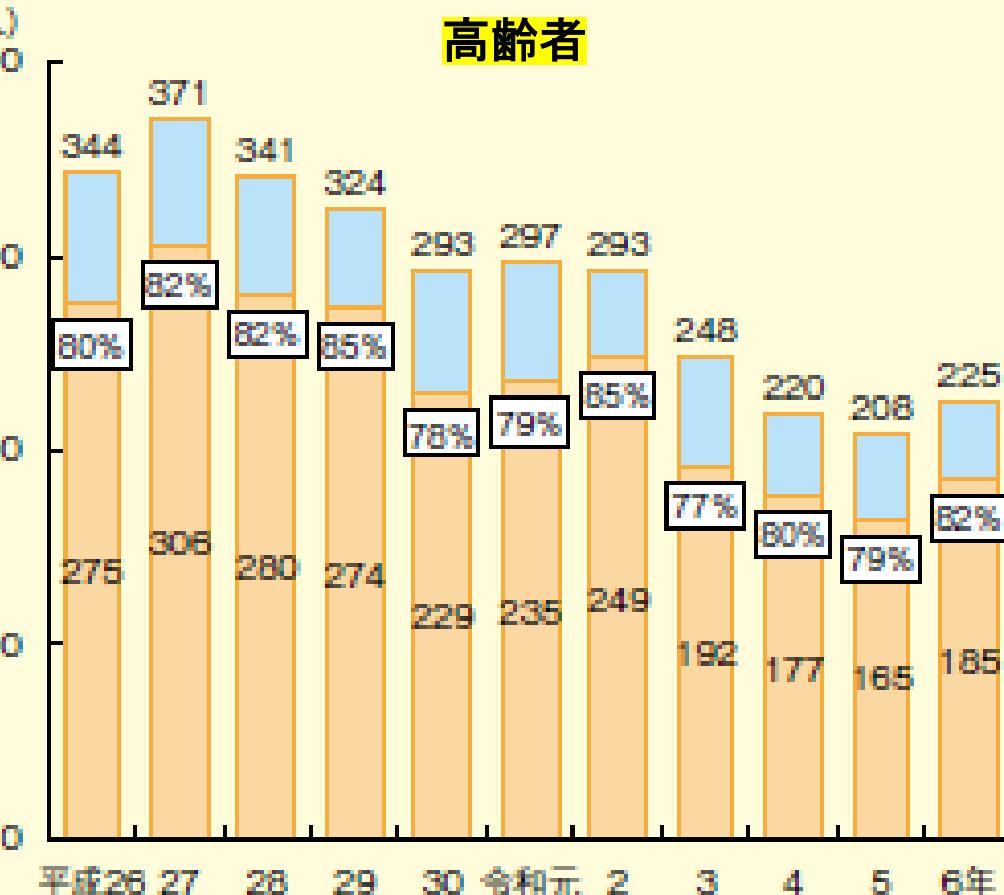
「慌てている」「予期せぬ事」

！操作を間違える！

ポイント

- 運転能力を過信しない！
- 時間と気持ちにゆとりを持って運転を！
- 慌てずに、落ち着いて行動を！

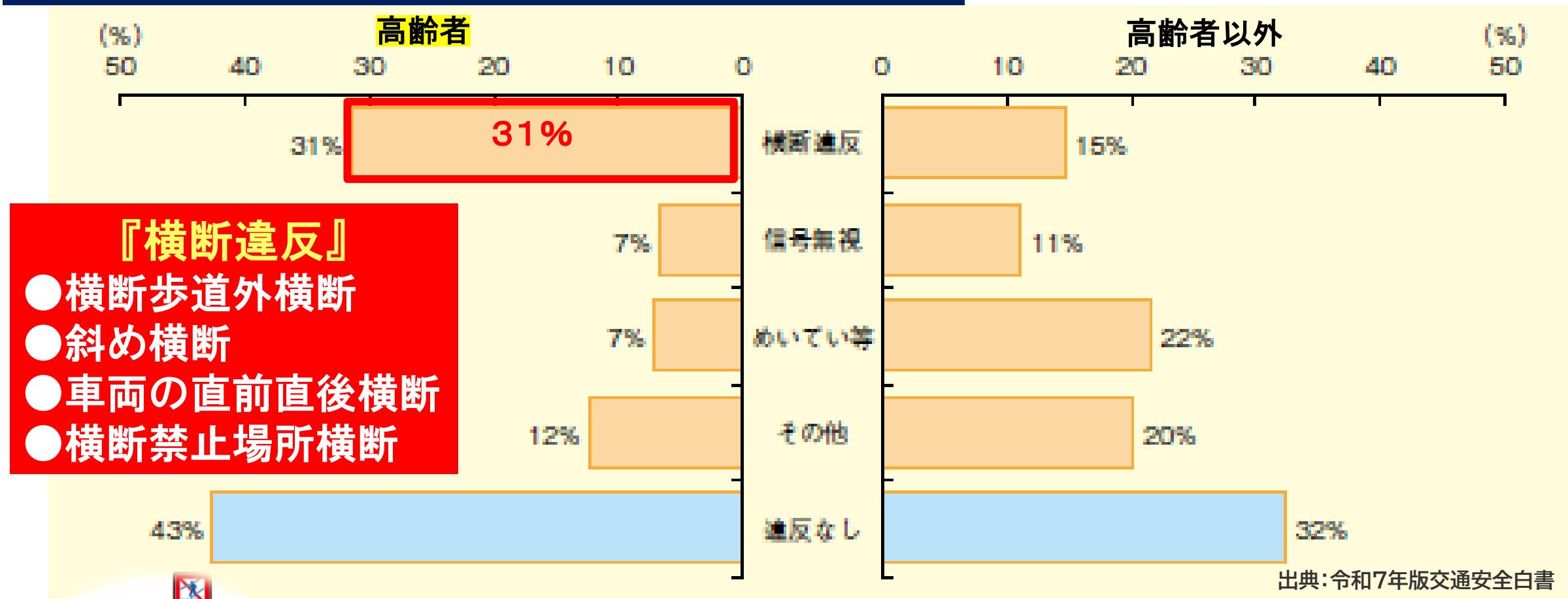
自転車乗車中死者の法令違反の推移(全国)



出典:令和7年版交通安全白書

- ◆高齢者の死亡者はそれ以外の年代の2倍以上
- ◆自転車側の違反がある事故は80%前後と減少していない

歩行中死者の法令違反別比較(全国)

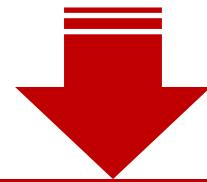


出典:令和7年版交通安全白書

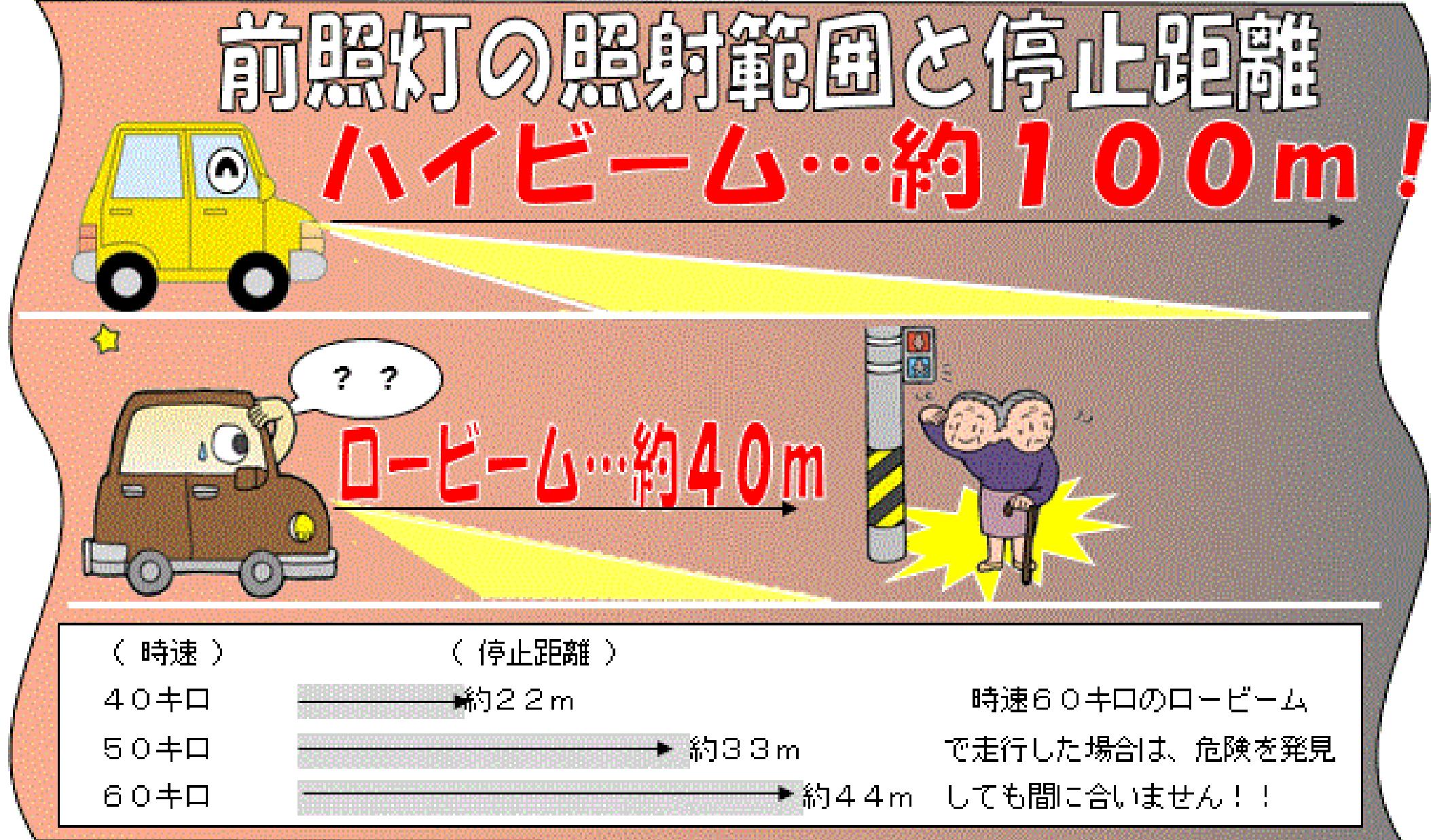


「視力・視界の低下」「歩く速度・歩幅の低下」
を認識して、信号機のある横断歩道など
安全な場所を渡るようにしましょう！

視力の低下！
反応速度の低下！



停止距離
が伸びる



昼間の道路



夜間の道路



※明るい服や反射材は効果絶大！！

ビデオ視聴：内閣府交通安全啓発動画

「高齢者の運転により事故の実態」(13:35)

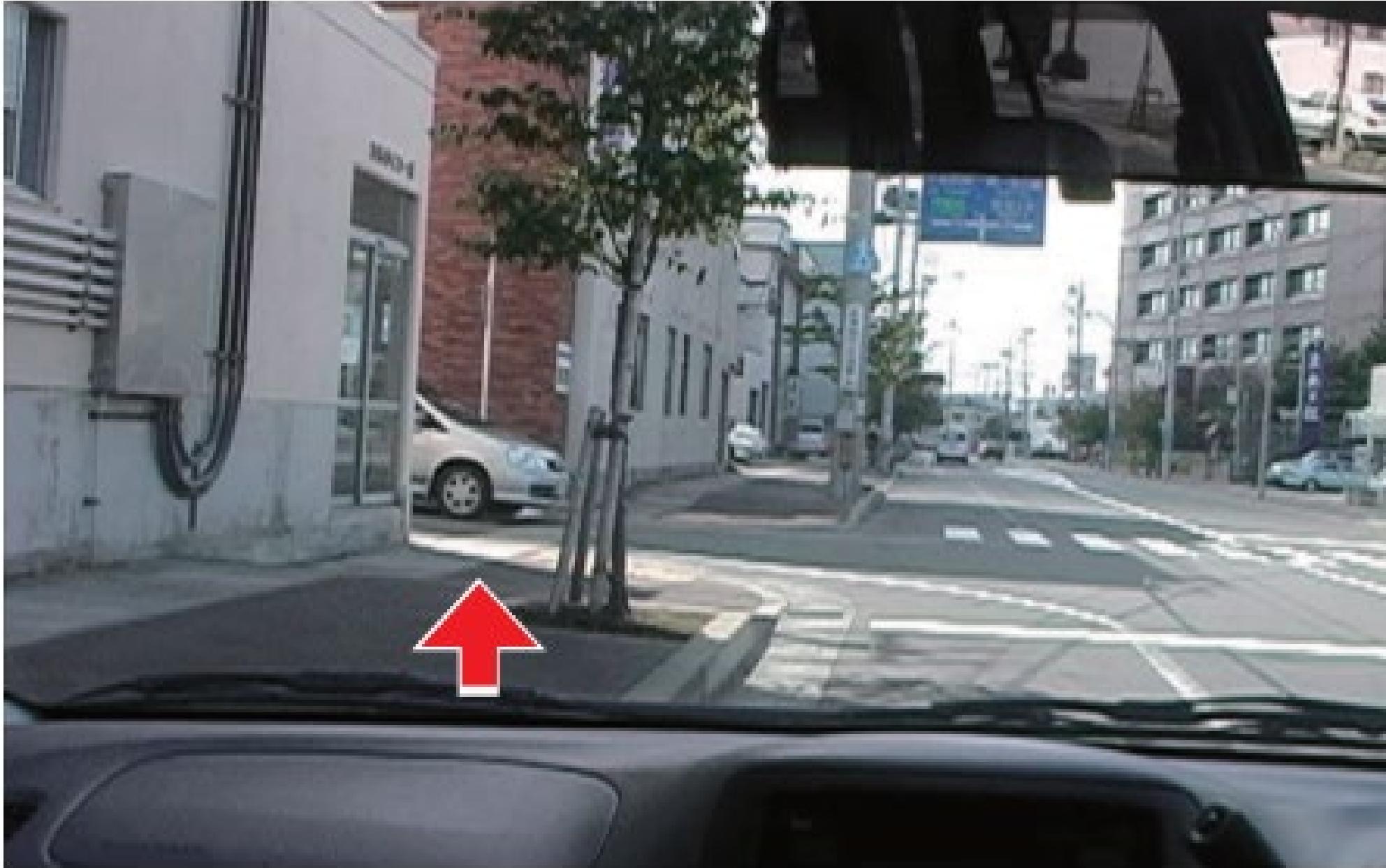
「免許返納後に利用可能な移動手段の適切な使用方法」
(11:03)

交通安全教育教材 | 交通安全対策 - 内閣府

交通安全についての自己評価

～自動車編～

停止線の手前で停止して、安全確認していますか？



もう1問

交通安全についての自己評価

～歩行者編～

道路を横断する時に、左右の安全確認していますか？



今日 覚えて欲しい事

一時停止標識のある交差点では、
「きちんと止まって安全確認」

横断する際には、
しっかりと安全確認を



今日 覚えて欲しい事

- ◆交通事故の死者数は高齢者が多い
- ◆歩行者の死者が多く、横断に関する違反が多い
- ◆運転は踏み間違いなどの操作を間違う
- ◆身体能力(体と脳)の低下を認識する
- ◆行動に余裕を持って、慌てずに操作・安全確認を



自分の身近な人から不幸な人を出さないように
地域や周りの方に教えてあげて下さい

いきいき運転講座

(一社)日本自動車工業会